

研究調査助成申請書の記入留意事項  
(平成 30 年度)

- ① 「研究課題」は、申請研究内容を具体的に表示すること。
- ② 「代表研究者」は、研究機関に研究者として所属する者で、研究組織を代表し、計画の推進、取りまとめ等に中心的な役割を負う責任者であること。
- ③ 「代表研究者の略歴」欄には、学位を有する方は取得年月を記入のこと。
- ④ 「研究目的」は、本申請課題の研究を行おうとするに至った経緯と、本研究によって期待される成果を具体的に記入すること。
- ⑤ 「助成申請金額」は、11 の合計金額を記入すること。
- ⑥ 「研究組織」の中で、役割分担が明確でない場合は、共同研究と記入のこと。
- ⑦ 「代表研究者所属長の承諾書」は、機関の最高責任者またはそれに準ずる資格を有する方の承諾とすること。
- ⑧ 「現在までの研究成果」については、研究課題との関連または連続性等がある場合に記入すること。
- ⑨ 「研究課題に関連する国内・国外の研究状況」は、直接関連の深いものを簡略に記載すること。
- ⑩ 「研究計画及び方法」は、申請した研究費用の費目との関連を明確に記載すること。
- ⑪ 「申請研究費の使途・内訳」については、費目別に明確に記載すること。  
また備品費については、見積書、カタログも添付すること。  
旅費は、日時・目的・場所等を明記し実費を計上すること。  
謝金は、資料収集、調査補助、資料提供等に区分の上記載すること。
- ⑫ 「研究調査助成申請書」の様式について、「Excel 様式」が必要な場合は、メールでその旨ご連絡いただければ送付します。

以上